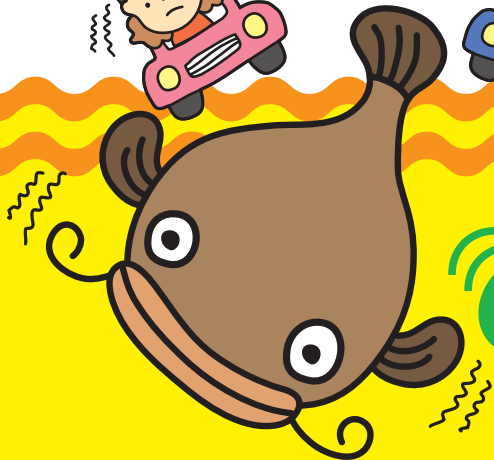


ドライバーのための

地震対応ポケットブック



ぐらっとナビ

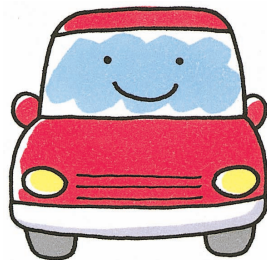
はじめに

わが国は世界有数の地震国であり、さらに近い将来具体的に発生が予測される東海地震、東南海・南海地震など、私たちは常に大地震に見舞われる可能性をもって暮らしています。

そして、当然それはあなたが車を運転中にも起こることがあります。

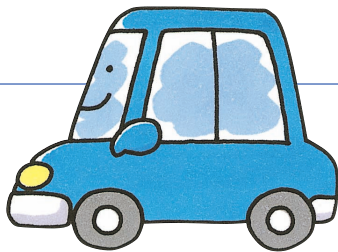
突然その場に居合わせた時、適切な処置で自分の身の安全を守るとともに、二次災害などを引き起こさないためには、日頃からの準備と心がけが何よりも大切になります。

このポケットブックは、いざというときの基本的な行動と、ワンポイント情報が構成されています。



目次

強化地域と警戒宣言	2
道路情報の入手は？	4
運転中に、地震を感じたら。	
まず、安全に停止	6
次に、避難と連絡	7
特に高速道路では	8
津波にも注意を	10
万一、被災したら。事故にあったら。	
人命救助（応急処置）	12



車両火災	13
出血の手当と止血	14
非常電話	15
緊急時の連絡方法	16
日頃の備え	18
道路の異常を発見したら	20

強化地域と警戒宣言

東海地震は観測体制の整備で、「地震予知」ができる可能性のある地震といわれています。このため、震度6弱以上の揺れが予想される地域、大津波の来襲が予想される地域〔静岡・愛知・三重・岐阜・長野・東京・神奈川・山梨の8都県にわたる174市町村（平成18年4月現在）〕が「地震防災対策強化地域」に指定されています。

地震観測データに異常が発見され、大地震が発生すると予知された場合、内閣総理大臣が「警戒宣言」を発令します。

その時運転者は

速やかに安全な場所に避難することを心がける。また、「警戒宣言」が発令された場合、以下のような予備知識が役立ちますので、日頃から頭に入れておいてください。

高速道路・国道等の主要道路

円滑な交通を確保するため状況に応じて、「緊急交通路」として指定され、交通規制が行われます。

※強化地域内への流入は大幅に規制されます。

公共交通機関

最寄りの安全な駅等に停車し、運行が中止されます。

【東海地震に関する情報について】

すべての情報は、自治体の広報やテレビ・ラジオ等を通じて住民の方に伝えられます。

情報名

主な防災対策

危険度

東海地震 観測情報

- 防災対策は特にありません。
- 国や自治体等では情報収集連絡体制がとられます。

東海地震 注意情報

- 東海地震に対処するため
 - 必要に応じ、児童・生徒の帰宅前の安全確保対策
 - 救助部隊、救急部隊、消火部隊、医療関係者等の派遣準備
- 気象庁において、東海地震発生につながるかどうかを検討する判定会が開催されます。

東海地震 予知情報

- 「警戒宣言」が発せられます。
- 地震災害警戒本部が設置されます。
- 津波や崖崩れの危険地域からの住民避難や交通規制の実施、百貨店等の営業中止などの対策が実施されます。

高い

道路情報の入手は？

道路交通情報NOW!!

パソコンからアクセスして頂き、高速道路、主要な一般道の規制情報、渋滞情報等が得られます。

<http://www.jartic.or.jp/>



中部地方道路情報提供システム

パソコンや携帯電話からアクセスして頂き、国道等主要な一般道の規制情報、気象情報等が得られます。

パソコンからのアクセス方法

<http://its.cbr.mlit.go.jp/>

携帯電話からのアクセス方法



<http://its.cbr.mlit.go.jp/i/>



<http://its.cbr.mlit.go.jp/ez/>



<http://its.cbr.mlit.go.jp/j/>



i-mode
QRコード



au
QRコード



softbank
QRコード

各自治体の詳細情報は

- 静岡県…道路通行規制情報
※浜松市の情報も提供しています。
[パソコンからのアクセス方法]
<http://douro.pref.shizuoka.jp/>
[携帯電話からのアクセス方法]
<http://douro.pref.shizuoka.jp/keitai/>
- 静岡市…道路通行規制情報
<http://doro.city.shizuoka.jp/>
- 愛知県…災害情報
<http://www.saigai.pref.aichi.jp/>
- 名古屋市…災害緊急情報
<http://www.city.nagoya.jp/nagoya00011121.html>
- 岐阜県…交通情報
<http://www.pref.gifu.lg.jp/catB103.html>
- 三重県…防災みえ.JP
<http://www.bosaimie.jp/mie/index.html>
- 長野県…災害情報
<http://www.pref.nagano.jp/kikikan/saigai.html>

道路の混雑状況・交通規制状況などに関するお問い合わせは…

- 全国共通……………0570-011011
- 中部情報……………052-954-8888
- 中部高速情報……………0586-77-3179
- 東名高速情報……………044-866-3410
- 中央・長野道高速情報…042-691-0058



運転中に、地震を感じたら。

車の運転中はおおむね震度4で揺れに気付き、震度5強で運転が困難になるといわれています。その時は、落ち着いて次のように行動してください。

まず、安全に停止

- ① バックミラーなどで、まわりの車に注意を払いながら、徐々にスピードを落とし、**ハザードランプをつけながら道路の左側に停車**して、エンジンを切ります。
 - ・ 橋の上やトンネル内部および交差点内で揺れに気づいた場合は、安全を確かめながら通過します。
 - ・ 交差点附近の停車や、のり面・トンネル出入口付近の崩落の危険がある場所への停車は避けて駐車場・空き地など安全な場所に停めます。やむを得ず道路脇に停める場合は、車間距離を空けるなどの配慮をします。
- ② 余震に備え、サイドブレーキをかけます。
- ③ カーラジオで地震情報を聞き、状況を把握します。また、1～2分で揺れがおさまっても、しばらくは様子を見ましょう。

次に、避難と連絡

❶ やむを得ず歩いて避難をする（車を離れる）時は、しっかり窓を閉め、**キーは付けたまま、ドアロックはしない**でおきます。

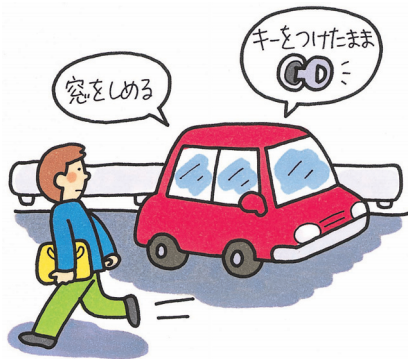
※救急活動等で、必要に応じてすぐに移動できるようにしておきましょう。

❷ デマやうわさにまどわされず、現場の警察官などの指示に従い、地域の住人とともに安全な場所に避難します。

❸ 家族に無事を伝え、避難場所に向かいます。

※家族との連絡（安否確認）には、16ページの【緊急時の連絡方法】を参考にしてください。

- ・貴重品は、車の中に残さないでください。
- ・交通事故・建物の崩壊などの二次災害に十分気を付けましょう。
- ・けが人の応急処置や初期消火などには積極的に協力しましょう。



特に高速道路では

❶ あわてずゆっくり減速し、道路の**左側に寄せて停車**し、エンジンを切ります。

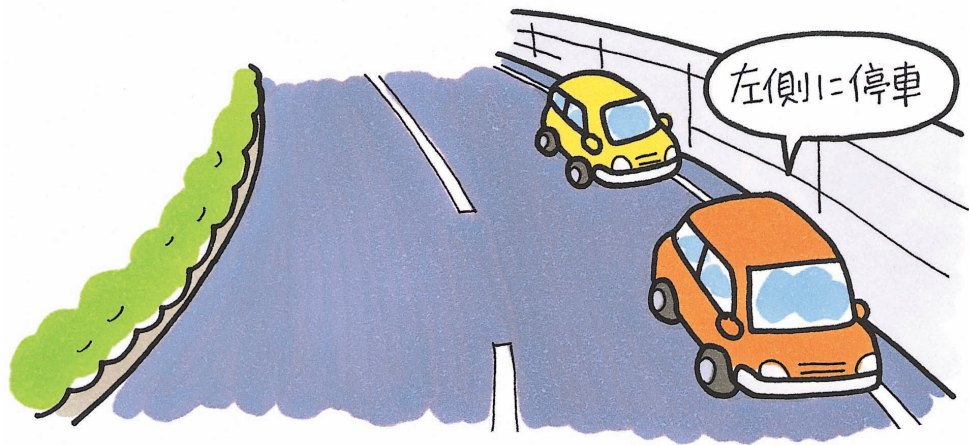
※道路情報板やハイウェイラジオ、また警察や公団のパトロールカー搭載のスピーカー、サービスエリアなどの拡声放送により必要な情報が提供されます。

❷ 緊急の場合は、**キーを付けたまま車を放置**して、近くの「非常口」などから脱出します。

❸ 高速道路の高架区間などでは、倒壊していなくても車から離れ、「非常口・階段」、「出入口」から避難してください。

❹ トンネル内ではラジオをつけて「災害時用の緊急放送」を聞き、安全な場所へ避難します。

※非常口は750m以上のトンネルに750m程度の間隔で設置されています。（対面通行のトンネルは3,000m以上のトンネルに設置されています。）



津波にも注意を

現在、国が発表している東海地震、東南海・南海地震の予測によれば、静岡県伊豆半島から鹿児島県の大隈半島にかけての太平洋岸で、波の高さ最大5～10mで襲ってくるとされています。しかも、地形によっては3～4倍の高さになる恐れがあります。

到着時間は地区によっては数分とも言われています。さらに、その後も数分から30分程度の周期で海面が上下動を繰り返し、数時間から数日間続くことがあります。

一般的には、マグニチュード7以上の地震で被害をとまなう津波が発生するとされ、そのスピードは時速約500kmで、海岸に近づくと遅くなるとはいえ、とても人間が逃げきれぬ速さではありません。

もし、海岸沿いの道路で地震を感じたら、**丘の上など海岸より離れたより高い場所に避難**してください。周囲の状況によっては、車を置いて素早く行動してください。



丘の上など海岸より離れた、より高い場所へ避難

A speech bubble containing the text: '丘の上など海岸より離れた、より高い場所へ避難' (Evacuate to a higher place, such as a hill, away from the coast).



万一、被災したら。事故にあったら。

何よりも人命第一、そして二次災害を防止しましょう。

地震の直撃で被災したり、走行中事故にあったら、まず乗員を車外の安全な場所に避難させ、次に発煙筒・三角プレート・懐中電灯などで後続車などに状況を知らせ、二次災害を防ぎます。

人命救助（応急処置）

電話の不通などで救急車の到着が遅れそうな場合は、できる限りの応急処置に努めましょう。

- けがをした人を不用意に動かすことは危険です。周囲の状況が許せば、動かさずにその場で手当をすることが原則です。
- 出血をしている箇所は、清潔な布などを当てて押さえるか、しっかり巻いて、心臓より上に出血した箇所を保っておきます。また、出血がひどい時は傷口より心臓に近い箇所を圧迫して止血します。（20ページ参照）

車両火災

1台の火災でも、渋滞などですべての車両が火災に巻き込まれる危険性があります。お互い協力して、初期消火に努めましょう。

- 危険物運搬車両以外でも、消火器を備えるよう心掛けてください。



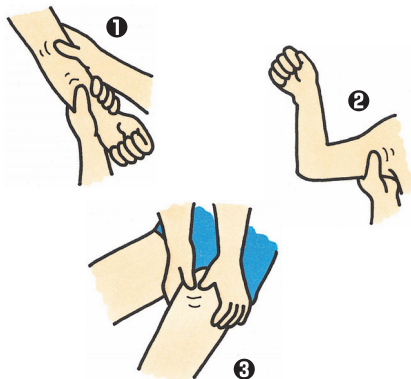
出血の手当と止血

けがをした人のために覚えておくと役立ちます。

ちょっとしたすり傷や切り傷は、傷口を水で洗うなどしてから、ハンカチなどの清潔な布を当ててしばらく押さえるか、傷口をしっかり巻いてください。また、出血がひどいときは、イラストのように「傷口より心臓に近い動脈」を手や指で圧迫する方法を用います。

- ① 肘^{ひじ}から先の出血は、肘の内側を圧迫する
- ② 上腕部から出血は、脇^{わき}の下を圧迫する
- ③ 下肢^{かし}の出血は、ももの付け根を圧迫する

また、いざという時の「骨折の添え木」は、傘や2つ折りにした週刊誌などを利用します。



非常電話

高速道路・有料道路などで、道路の異常・車両火災・交通事故などを発見した時は、まず非常電話で連絡をしてください。

① 高速道路の非常電話は、約1kmおき（トンネル内は約200mおき）に設置されています。

※名古屋高速の場合は、約500mおき（トンネル内は約100mおき）です。

② 地震発生直後は、電話が混みあって通じにくいことがあります。緊急度合いの少ない場合は、地震が落ち着くのを待ってからおかけ直してください。

※非常電話は、一般家庭との通話はできません。



緊急時の連絡方法

日頃から、地震などの大災害が発生した時の対応や集合場所について、家族で取り決めることが大切ですが、予測のできない事態も発生します。そんな時、安否確認ができるサービスがあります。

[災害用伝言ダイヤル]171 ※「いない」と覚えます。

NTT各社が運用する「災害用伝言ダイヤル」は、大地震発生時に「個人の安否確認手段」として、被災地の方々が録音した安否などに関する情報を、再生提供するものです。利用方法は、「171」をダイヤルし、ガイダンスに従っておこないますが、おおむね以下の通りです。

- 伝言録音時間/30秒
- 伝言保存期間/2日（48時間）
- 携帯・PHS・公衆電話からもご利用になれます。
- 通話料がかかります。



①サービス特番をダイヤル

1 7 1

ガイダンスが流れます

②録音・再生を選択

録音

暗証番号なし 暗証番号あり

1

3

暗証番号入力

再生

暗証番号なし 暗証番号あり

2

4

暗証番号入力

ガイダンスが流れます

③被災者電話番号の入力(市外局番から入力)

0 X X X X X X X X X X

伝言ダイヤルセンタに接続します

④メッセージの録音・再生 へ続く

④メッセージの録音

プッシュボタン式 電話機 ダイヤル式 電話機

1 #

録音

録音

9 #

確認

訂正 決定

8 #

完了

④メッセージの再生

プッシュボタン式 電話機 ダイヤル式 電話機

1 #

再生

再生

次の伝言 繰り返し
9 # 8 #

追加録音

終了

3 #

録音

完了

ガイダンスが流れます

⑤終了

※プッシュボタン選択について

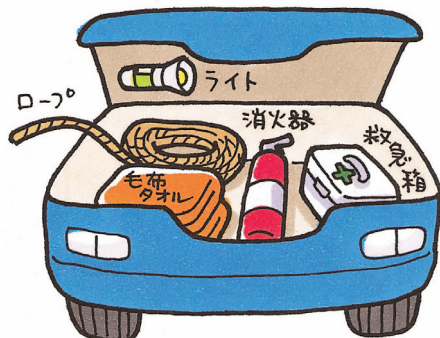
ダイヤル回線からボタン式電話機をご利用の場合、センタ接続後にプッシュ信号送出モードに切替え「1#」を入力すると、プッシュ信号による操作(訂正、繰り返し、次ステップ等)が可能です。ダイヤル式電話機をご利用の場合はプッシュ信号による操作ができませんため、「録音訂正」や「繰り返し再生」ができません。

日頃の備え

家庭はもとより、車にも用意しましょう。

車には

- 応急医薬品・毛布・タオル
- 消火器・懐中電灯・ロープ・軍手
- 携帯ラジオ・電池（車から離れる場合も想定して）
- 食料（調理のいらぬもの）
- スペアタイヤの空気圧などは、こまめにチェックしておきましょう。



家庭では

非常持出袋（リュックなど両手が使えるものが便利）

- 携帯ラジオ・懐中電灯と、それぞれの電池（入れっぱなしは劣化します）
- 救急箱・医薬品（持病のある方は特に注意）
- 軍手・タオル・着替え
- 食料（調理のいらないもの）
- 赤ちゃん用品・生理用品

備蓄食糧（家族数×3日分が目安）

- 水（ひとり1日=3リットル）
- 食料品（朝・昼・晩×人数）
※缶詰の場合、缶切りも忘れず一緒に。
※保存期間を決め、適時入れ替えをしましょう。
※湯沸かし・調理等に、カセット式ガスコンロとボンベを用意しておくと便利です。



道路の異常を発見したら

道路が陥没している!!



橋が傾いている!!



土砂が道を塞いでいる!!



道路緊急ダイヤル ☎ **#9910** へ通報
(24時間無料受付中)

音声案内に従って道路を選択し、担当者にお伝えください。

あなたの通報が道路を守る。

みなさまからの情報が道路管理者の対応をスピードアップさせますので、情報提供をお願いします。

MEMO

中部地区道路管理防災・震災対策検討会

国土交通省 中部地方整備局・静岡県・愛知県・岐阜県・長野県・三重県
名古屋市・静岡市・浜松市・中日本高速道路株式会社・名古屋高速道路公社
